

これが
住民流☆

社会資源・地域資源の活用仕方について 支え合いMapを作る

地域の住民の
協力が必要！
どうしたらいい??

～「住民流」が福祉を救う！基礎からじっくり学びます～

地域の中でその人らしい暮らしを保障する福祉コミュニティの実践のための「住民流福祉」の姿から、地域のネットワーク作りの現状や地域福祉コーディネーターに必要な地域で支える社会資源の構築を目指す支援の方法を考えます。

平成30年1月19日(金)10:00～16:30

- 対象：川崎市内に在勤する福祉・地域業務に従事されている方で、広い意味で地域福祉のコーディネータ的業務（地域における福祉コミュニティ作り、地域におけるネットワーク作り、相談援助業務など）を担う方、又、その役割を期待されている方や興味のある方

◇行政職員、社会福祉施設・団体職員、地域包括支援センター職員、社会福祉協議会職員 等

- 定員：30名（先着順）
- 参加費：無料
- 会場：川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）6階 研修室A・B
＜JR南武線・武蔵中原駅 徒歩1分 【連絡通路あり】＞
- 申込：電話にてお申込み下さい。11月20日(月)9:00から受付開始

＜申込・問合せ先＞

川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター5階
電話 044-739-8726 / FAX 044-739-8740

申込方法・詳細は裏面をご覧ください

【主催】川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

たった1日で支え合いマップの基本がわかる！

時間	内容
10:00~12:00	◎講義1 「住民流福祉」とは何か？
<お昼休憩>	
13:00~16:30	◎講義2 地域福祉資源発掘・活用の方法 ◎演習 マップづくりと課題演習および全体討議 ◎まとめ

◎頼れる！講師◎

きはら たかひさ

木原 孝久 さん【住民流福祉総合研究所 所長】

東京生まれ。早稲田大学第一政治経済学部卒業後、中央共同募金会などを経てフリーに。一方で40年以上にわたり住民流の福祉のあり方を追い求め、その成果をセミナー開催や講演、マニュアル作成などを通し、社会に広く伝えている。国の「これからの地域福祉のあり方に関する研究会」等にも参画し、住民流の発想を提示。20年前、地域の実態把握の手段として「支え合いマップ」づくりを発案、その指導のため全国を駆け巡っている。最近では住民流福祉実現の具体策として「ご近所福祉」や「助けられ上手」「おつき合い革命」などの普及に力を入れている。講演、執筆、ラジオ・テレビ出演等。著書に、「支え合いマップづくり入門」「ご近所パワーで助け合い起こし」「住民流福祉の発見」「福祉の人間学入門」「ボランティア・セラピー」ほか。



申込方法

電話にてお申込みください。(先着順)

11月20日(月) 9:00から受付開始!

電話番号⇒044-739-8726

※電話にて申し込みの後、受講申込書を記入の上、FAXまたは郵送にてお送りください。

川崎市福祉人材バンク
ほっとん

ココでも見れます♪



会場案内

川崎市総合福祉センター(通称:エポックなかはら)

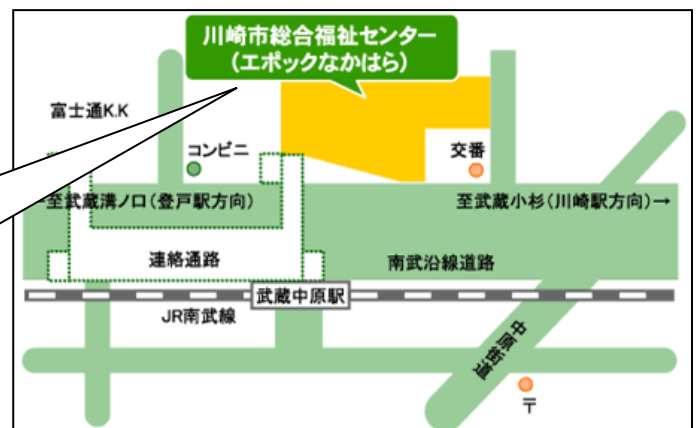
〒211-0053

川崎市中原区上小田中 6-22-5

川崎市社会福祉協議会内 6階研修室A・B

南武線 武蔵中原駅下車

徒歩JR1分! 駅より連絡通路あり



【主催】川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク